

1 基本情報

施設名称	大阪市立都島スポーツセンター
施設所管課・担当	経済戦略局 スポーツ部 スポーツ施設担当
条例上の設置目的	スポーツセンターは、市民に体育、レクリエーションなど健康で文化的な各種行事を行う場所を提供するとともに、体育等の普及振興に寄与することを目的とする。
業務の概要	地域住民にスポーツ・レクリエーションの場や気軽に健康づくりや体力づくりに利用できる場を提供することにより、スポーツの普及振興を図る。
成果指標	アンケート調査による利用者満足度数値
数値目標	利用者満足度80%以上
指定管理者名	新生ビルテクノ・明治スポーツプラザ共同事業体 【構成員】 新生ビルテクノ株式会社 株式会社 明治スポーツプラザ
指定期間	令和6年4月1日～令和11年3月31日
評価対象期間	令和7年4月1日～令和8年3月31日

2 管理運営の成果・実績

成果指標	利用者人数	利用者満足度
数値目標		80.0%
年度実績		94.4%
達成率		118.0%

利用状況（第1体育場）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率	98.8%	99.3%	-0.5%

利用状況（第2体育場）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率	96.9%	97.2%	-0.3%

利用状況（多目的1）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率	86.7%	80.7%	6.0%

利用状況（多目的2・会議室）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率			

利用状況（多目的3・会議室）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率			

令和7年度 指定管理者年度評価シート

3 収支状況

収入		当年度	前年度	差異（実績－計画）	主な要因
業務代行料	実績	27,103,023	29,211,868	0	
	計画	27,103,023	27,461,008		
利用料金（使用料）収入	実績	7,004,180	6,654,300	166,980	計画近似値
	計画	6,837,200	6,837,200		
自主事業収入	実績	20,647,430	18,039,320	-35,475,270	教室事業計画差異
	計画	56,122,700	55,031,600		
その他収入	実績	6,306	2,811	6,306	計画近似値
	計画	0	0		
合計	実績	54,760,939	53,908,299	-35,301,984	
	計画	90,062,923	89,329,808		

支出		当年度	前年度	差異（実績－計画）	主な要因
人件費	実績	13,151,120	11,483,079	-1,772,980	計画時配置予定人員との相違
	計画	14,924,100	14,482,400		
物件費	実績	20,971,037	20,717,922	-10,107,486	事務費・管理費・光熱水費
	計画	31,078,523	32,028,908		
修繕費	実績	500,495	581,713	-1,399,505	突発修繕見込差異
	計画	1,900,000	1,100,000		
自主事業支出	実績	18,079,408	18,702,206	-17,836,692	教室事業計画差異
	計画	35,916,100	35,572,000		
その他支出	実績	11,544,094	8,760,621	5,299,894	管理費
	計画	6,244,200	6,146,500		
合計	実績	64,246,154	60,245,541	-25,816,769	
	計画	90,062,923	89,329,808		

4 管理運営状況の評価（1次評価）

（1）成果指標の達成

評価項目	達成率	評価	特記事項
利用者満足度	118.0%	A	

（2）管理経費の縮減

市費の縮減に係る取組状況	評価	特記事項
<ul style="list-style-type: none"> ・光熱水費の日々の使用量チェック、縮減 ・ペーパーレス化の強化 ・コピーや印刷等は利用者の目に触れるもの以外は裏紙使用を徹底 ・日々の点検を強化し補修箇所等を早期発見し従業員にて可能な限り対応 	B	

(3) 管理運営の履行状況

評価項目		評価	特記事項
施設の設置目的の達成及びサービスの向上			
	施設の管理運営	B	
	事業計画の実施状況	B	
	施設の有効利用	B	
社会的責任・市の施策との整合性		B	

5 利用者ニーズ・満足度等

・教室スケジュール、教室内容、施設用具、設備について維持、向上に努めている
・利用者の方々との対話の中でご意見、ご要望を伺い日々対応に努めている
・ご意見箱を設置しそのご意見、ご要望の対応に努めている
・アンケートを実施し、その結果を施設運営に反映させるよう努めている
・教室講師とコミュニケーションを図り、参加者の声への対応に共に努めている
・クレームやご意見には時間を置かずできる限り早急な対応を心がけている

6 外部専門家意見

利用率、利用者満足度ともに高い水準を維持できており、評価できる。
一方で、自主事業については、収入が計画の4割にも満たない状況であり、受講率を見ても平均58%、通年で実施していたもののうち最も低いもので16%と、昨年度から状況が変わっていない点については、改善に向けた取組みが有効に機能しているとは言い難い。次年度に向けた目標として、受講率や使用率についての具体的な数値目標が示されている点を評価しつつも、現時点達成できていない要因や課題についてより深く検討していただき、達成に向けた積極的な施策の実施を求めたい。
収支についても、自主事業の収入の下振れが支出全体の削減額を上回っており、結果として大幅な赤字(利益率対収入比▲17.3%)となっている状況は適切ではない。次年度は、民間事業者ならではのアイデアや工夫により、更なる管理費の縮減に取り組んでいただき収支の改善につなげていただきたい。

7 最終評価

評価項目		評価	所見
成果指標の達成		A	
市費の縮減		B	
管理運営の履行状況		B	
	施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
	施設の管理運営		
	事業計画の実施状況		
	施設の有効利用		
社会的責任・市の施策との整合性			
総合評価		B	

令和7年度 指定管理者年度評価シート

1 基本情報

施設名称	大阪市立福島スポーツセンター
施設所管課・担当	経済戦略局 スポーツ部 スポーツ施設担当
条例上の設置目的	スポーツセンターは、市民に体育、レクリエーションなど健康で文化的な各種行事を行う場所を提供するとともに、体育等の普及振興に寄与することを目的とする。
業務の概要	地域住民にスポーツ・レクリエーションの場や気軽に健康づくりや体力づくりに利用できる場を提供することにより、スポーツの普及振興を図る。
成果指標	アンケート調査による利用者満足度数値
数値目標	利用者満足度80%以上
指定管理者名	新生ビルテクノ・明治スポーツプラザ共同事業体 【構成員】 新生ビルテクノ株式会社 株式会社 明治スポーツプラザ
指定期間	令和6年4月1日～令和11年3月31日
評価対象期間	令和7年4月1日～令和8年3月31日

2 管理運営の成果・実績

成果指標	利用者人数	利用者満足度
数値目標		80.0%
年度実績		89.2%
達成率		111.5%

利用状況（第1体育場）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率	99.8%	99.5%	0.3%

利用状況（第2体育場）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率			

利用状況（多目的1）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率			

利用状況（多目的2・会議室）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率			

利用状況（多目的3・会議室）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率			

3 収支状況

収入		当年度	前年度	差異（実績－計画）	主な要因
業務代行料	実績	32,995,537	32,416,816	592,537	精算金（保守点検経費立替）
	計画	32,403,000	31,981,600		
利用料金（使用料）収入	実績	2,562,300	2,542,990	98,300	計画近似値
	計画	2,464,000	2,464,000		
自主事業収入	実績	10,443,893	10,310,530	997,693	計画近似値
	計画	9,446,200	9,265,700		
その他収入	実績	0	0	0	
	計画	0	0		
合計	実績	46,001,730	45,270,336	1,688,530	
	計画	44,313,200	43,711,300		

支出		当年度	前年度	差異（実績－計画）	主な要因
人件費	実績	13,616,482	12,922,741	-1,307,618	計画時配置予定人員との相違
	計画	14,924,100	14,482,400		
物件費	実績	8,066,392	7,487,682	-6,219,208	事務費
	計画	14,285,600	14,985,600		
修繕費	実績	417,549	197,904	-1,932,451	突発修繕見込差異
	計画	2,350,000	1,650,000		
自主事業支出	実績	7,748,200	7,502,610	1,238,900	教室事業計画差異
	計画	6,509,300	6,446,800		
その他支出	実績	9,582,332	6,480,461	3,338,132	管理費
	計画	6,244,200	6,146,500		
合計	実績	39,430,955	34,591,398	-4,882,245	
	計画	44,313,200	43,711,300		

4 管理運営状況の評価（1次評価）

（1）成果指標の達成

評価項目	達成率	評価	特記事項
利用者満足度	111.5%	A	

（2）管理経費の縮減

市費の縮減に係る取組状況	評価	特記事項
・光熱水費の日々の使用量チェック、縮減 ・ペーパーレス化の強化 ・コピーや印刷等は利用者の目に触れるもの以外は裏紙使用を徹底 ・日々の点検を強化し補修箇所等を早期発見し従業員にて可能な限り対応	B	

(3) 管理運営の履行状況

評価項目	評価	特記事項
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営	B	
事業計画の実施状況	B	
施設の有効利用	B	
社会的責任・市の施策との整合性	B	

5 利用者ニーズ・満足度等

<div><div>・教室スケジュール、教室内容、施設用具、設備について維持、向上に努めている</div><div>・利用者やグループリーダーと積極的にコミュニケーションを取り、意見や要望などを聞き出すようにしている</div><div>・利用者の声や施設への指摘に対して可能な限り早急な対応に努めている</div><div>・ご意見箱を設置しそのご意見、ご要望の対応に努めている</div><div>・アンケートを実施し、その結果を施設運営に反映させるよう努めている</div><div>・クレームやご意見には時間を置かずできる限り早急な対応を心がけている</div></div>

6 外部専門家意見

<div>利用率、利用者満足度ともに高い水準を維持できており、評価できるが、昨年度に引き続き新規の自主事業の実施がなかった点は改善の余地がある。利用率がほぼ100％に近い状況ではあるが、民間事業者のノウハウを活かし、多様な自主事業の実施・参加を通じて、これまで施設を利用する機会の少なかった層や潜在的な利用者の掘り起こしにつながるような取り組みも検討されたい。市民の運動意欲をさらに促進する事業の立案に期待したい。</div> <div>収支については、収入が計画を上回り、人件費や物価の高騰が続く中であっても支出が計画よりも削減できている点は経営努力の結果であり評価できる。</div> <div>区民センターや図書館に開放DAY、スポーツ教室の案内を掲示するなどの利用促進に向けた取り組みや、3施設合同での施設周辺清掃等の取り組みは、複合施設として良い関係が築けていることがうかがえ、今後も複合施設であることの利点を活かした取り組みが期待できる。</div>

7 最終評価

評価項目	評価	所見
成果指標の達成	A	
市費の縮減	B	
管理運営の履行状況	B	
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営		
事業計画の実施状況		
施設の有効利用		
社会的責任・市の施策との整合性		
総合評価	B	

令和7年度 指定管理者年度評価シート

1 基本情報

施設名称	大阪市立平野スポーツセンター
施設所管課・担当	経済戦略局 スポーツ部 スポーツ施設担当
条例上の設置目的	スポーツセンターは、市民に体育、レクリエーションなど健康で文化的な各種行事を行う場所を提供するとともに、体育等の普及振興に寄与することを目的とする。
業務の概要	地域住民にスポーツ・レクリエーションの場や気軽に健康づくりや体力づくりに利用できる場を提供することにより、スポーツの普及振興を図る。
成果指標	アンケート調査による利用者満足度数値
数値目標	利用者満足度80%以上
指定管理者名	新生ビルテクノ・明治スポーツプラザ共同事業体 【構成員】 新生ビルテクノ株式会社 株式会社 明治スポーツプラザ
指定期間	令和6年4月1日～令和11年3月31日
評価対象期間	令和7年4月1日～令和8年3月31日

2 管理運営の成果・実績

成果指標	利用者人数	利用者満足度
数値目標		80.0%
年度実績		85.1%
達成率		106.4%

利用状況（第1体育場）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率	96.1%	97.9%	-1.8%

利用状況（第2体育場）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率	89.3%	86.2%	3.1%

利用状況（多目的1）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率			

利用状況（多目的2・会議室）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率			

利用状況（多目的3・会議室）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率			

3 収支状況

収入		当年度	前年度	差異（実績－計画）	主な要因
業務代行料	実績	49,817,800	49,403,600	0	
	計画	49,817,800	49,403,600		
利用料金（使用料）収入	実績	7,150,550	7,157,170	-151,950	計画近似値
	計画	7,302,500	7,302,500		
自主事業収入	実績	18,223,887	18,423,832	1,911,687	教室事業計画差異
	計画	16,312,200	16,025,300		
その他収入	実績	1,171	2,649	1,171	計画近似値
	計画	0	0		
合計	実績	75,193,408	74,987,251	1,760,908	
	計画	73,432,500	72,731,400		

支出		当年度	前年度	差異（実績－計画）	主な要因
人件費	実績	15,729,621	15,215,096	-2,558,679	計画時配置予定人員との相違及び屋内プール休館影響
	計画	18,288,300	17,816,900		
物件費	実績	35,161,602	47,040,040	-2,612,698	光熱水費（屋内プール休館影響）
	計画	37,774,300	38,424,500		
修繕費	実績	1,754,614	1,641,871	-595,386	計画近似値
	計画	2,350,000	1,650,000		
自主事業支出	実績	12,569,101	12,893,850	3,793,401	教室事業計画差異
	計画	8,775,700	8,693,500		
その他支出	実績	9,512,798	12,310,589	3,268,598	管理費
	計画	6,244,200	6,146,500		
合計	実績	74,727,736	89,101,446	1,295,236	
	計画	73,432,500	72,731,400		

4 管理運営状況の評価（1次評価）

（1）成果指標の達成

評価項目	達成率	評価	特記事項
利用者満足度	106.4%	B	

（2）管理経費の縮減

市費の縮減に係る取組状況	評価	特記事項
・光熱水費の縮減 ・事務所、ロビー、更衣室、トイレの一部照明を間引いて節電 ・屋外壁面灯光器の消灯で節電 ・事務所などの冷暖房温度を調整し節電 ・消耗品の低価格品購入強化 ・ペーパーレス化の強化 ・コピーや印刷等は利用者の目に触れるもの以外は裏紙使用を徹底 ・従業員で修繕可能なものは従業員で実施し修繕等の依頼は2社以上の見積りにて実施	B	

(3) 管理運営の履行状況

評価項目	評価	特記事項
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営	B	
事業計画の実施状況	B	
施設の有効利用	B	
社会的責任・市の施策との整合性	B	

5 利用者ニーズ・満足度等

<div><div>・利用者や利用団体の責任者との意見交換を行うよう努めている</div><div>・ご意見箱を設置しそのご意見、ご要望の対応に努めている</div><div>・クレームやご意見には時間を置かずできる限り早急な対応を心がけている</div><div>・アンケートを適宜実施し、利用者のご意見、ご要望を取り入れるよう努めている</div></div>
--

6 外部専門家意見

<div>利用率は高水準を維持し、利用者満足度は目標値を上回った点は評価できる。また、SNSを活用するなど、効果的な広報・情報発信に取り組んでいる点についても評価できる。今後はこうした取り組みをさらに活かし、既存の利用者にとどまらず、より幅広い地域住民に施設を知り、利用してもらうことで、地域におけるスポーツ・健康づくりの振興にも寄与していただきたい。次年度はさらなる向上を目指し、利用者アンケート等によりニーズ（特に苦情や不満足項目への対応）を適切に把握し施設運営に生かすことで引き続き高い利用率と満足度を維持していただきたい。</div> <div>収支については黒字を確保できているものの、屋内プールの休館の影響により人件費や光熱水費等の支出が抑えられていたことに鑑みると、民間事業者ならではのアイデアや工夫により更なる管理費の縮減に取り組んでいただくことで次年度についても黒字を維持できるよう尽力していただきたい。</div>

7 最終評価

評価項目	評価	所見
成果指標の達成	B	
市費の縮減	B	
管理運営の履行状況	B	
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営		
事業計画の実施状況		
施設の有効利用		
社会的責任・市の施策との整合性		
総合評価	B	

令和7年度 指定管理者年度評価シート

1 基本情報

施設名称	大阪市立平野屋内プール
施設所管課・担当	経済戦略局 スポーツ部 スポーツ施設担当
条例上の設置目的	水泳等の場を提供することにより、市民の健康を増進するとともに、水泳等の普及振興に寄与することを目的とする。
業務の概要	地域住民にスポーツ・レクリエーションの場や気軽に健康づくりや体力づくりに利用できる場を提供することにより、スポーツの普及振興を図る。
成果指標	アンケート調査による利用者満足度数値
数値目標	利用者満足度80%以上
指定管理者名	新生ビルテクノ・明治スポーツプラザ共同事業体 【構成員】 新生ビルテクノ株式会社 株式会社 明治スポーツプラザ
指定期間	令和6年4月1日～令和11年3月31日
評価対象期間	令和7年4月1日～令和8年3月31日

2 管理運営の成果・実績（屋内プール）

成果指標	利用者数	利用者満足度
数値目標		80.0%
年度実績		80.2%
達成率		100.3%

2 管理運営の成果・実績（トレーニング室）

成果指標	利用者人数	利用者満足度
数値目標		80.0%
年度実績		80.2%
達成率		100.3%

2 管理運営の成果・実績（アイススケート）

成果指標	利用者人数	利用者満足度
数値目標		80.0%
年度実績		
達成率		

利用状況（屋内プール）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数	63,227	77,944	-14,717
稼働率			

利用状況（屋外プール）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率			

令和7年度 指定管理者年度評価シート

利用状況（トレーニング室）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数	22,659	26,382	-3,723
稼働率			

利用状況（アイススケート）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率			

3 収支状況

収入		当年度	前年度	差異（実績－計画）	主な要因
業務代行料	実績	73,379,782	51,359,750	30,294,162	精算金（工事休館補填及び修繕経費立替）
	計画	43,085,620	43,802,250		
利用料金（使用料）収入	実績	23,737,170	26,270,250	-8,809,410	工事休館（12月～3月）及び利用者事業計画差異
	計画	32,546,580	31,912,750		
自主事業収入	実績	21,063,573	21,702,620	-44,040,427	工事休館（12月～3月）及び教室事業計画差異
	計画	65,104,000	63,860,400		
その他収入	実績	0	0	0	
	計画	0	0		
合計	実績	118,180,525	99,332,620	-22,555,675	
	計画	140,736,200	139,575,400		

支出		当年度	前年度	差異（実績－計画）	主な要因
人件費	実績	24,443,063	22,426,252	-24,700,837	計画時配置予定人員との相違及び工事休館（12月～3月）
	計画	49,143,900	47,684,900		
物件費	実績	35,806,921	35,883,229	-14,425,779	事務費・光熱水費及び工事休館（12月～3月）
	計画	50,232,700	51,100,500		
修繕費	実績	30,237,566	8,294,555	25,837,566	修繕経費立替
	計画	4,400,000	4,400,000		
自主事業支出	実績	21,882,588	15,653,393	-8,832,812	工事休館（12月～3月）及び教室事業計画差異
	計画	30,715,400	30,243,500		
その他支出	実績	13,288,579	15,591,112	7,044,379	管理費
	計画	6,244,200	6,146,500		
合計	実績	125,658,717	97,848,541	-15,077,483	
	計画	140,736,200	139,575,400		

令和7年度 指定管理者年度評価シート

4 管理運営状況の評価（1次評価）

（1）成果指標の達成

評価項目	達成率	評価	特記事項
利用者満足度（屋内プール）	100.3%	B	
利用者満足度（トレーニング室）	100.3%	B	

（2）管理経費の縮減

市費の縮減に係る取組状況	評価	特記事項
・光熱水費の縮減 ・電気は通年節電を心がけ外灯の消灯や事務所内、ロビー、廊下等の一部照明間引きを実施 ・ボイラー温度の設定を季節や外気温に合わせ調整 ・節水システムにて水道使用量の縮減 ・消耗品や備品関係はリサイクル品選定を心がける ・ペーパーレス化の強化 ・コピーや印刷等は利用者の目に触れるもの以外は裏紙使用を徹底 ・従業員で修繕可能なものは従業員で実施し修繕等の依頼は2社以上の見積りにて実施	B	

（3）管理運営の履行状況

評価項目	評価	特記事項
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営	B	
事業計画の実施状況	B	
施設の有効利用	B	
社会的責任・市の施策との整合性	B	

5 利用者ニーズ・満足度等

・利用者との対話の中でご意見、ご要望を伺い日々対応に努めている ・ご意見箱を設置しそのご意見、ご要望の対応に努めている ・クレームやご意見には時間を置かずできる限り早急な対応を心がけている ・アンケートを適宜実施し、利用者のご意見、ご要望を取り入れるよう努めている

6 外部専門家意見

<p>利用者満足度は目標達成している一方で、達成幅は小さいことから、調査方法による誤差や、結果の変動によっては未達となる可能性もある。今後も利用者ニーズ（特に苦情や不満足項目への対応）の把握と分析を継続し、安定的に目標を達成できるよう尽力いただきたい。さらに、より高い水準を目指す余地もあると考えられることから、施設・設備の老朽化など直ちに対応することが難しい要因も踏まえつつ、運営上の工夫や随時の改善によって対応可能な点を具体的に把握し、利用者にとってのネガティブな要因を一つずつ減らしていく取り組みにも期待したい。</p> <p>収支については、漏水による突発的な休館もあり、その影響を受けていることは理解するものの、自主事業収入の計画比が昨年度に引き続き非常に低いことは見過ごせない点である。自主事業経費の計画比を見ても、収支のバランスが取れているとは言い難く、次年度は収支計画を実態に即して見直すとともに収益性の改善に向けた取り組みを進めていただきたい。管理下の4施設のなかでここが最も事業規模が大きく、収支の通算による全体の黒字化のためにも、収支の改善に尽力願いたい。</p> <p>次年度に向けた目標として、利用者数や受講者数、利用者満足度について具体的な数値目標を掲げているが、目標達成できるよう民間事業者のノウハウを活かした施策に積極的に取り組んでいただきたい。また、施設周辺の清掃活動などを通じて、近隣住民との良好な関係の維持に努めている点についても評価できる。今後も施設利用者のみならず、地域との関係性にも配慮した施設運営を継続していただきたい。</p>

7 最終評価

評価項目	評価	所見
成果指標の達成	B	
市費の縮減	B	
管理運営の履行状況	B	
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営		
事業計画の実施状況		
施設の有効利用		
社会的責任・市の施策との整合性		
総合評価	B	